

データ解析 I

科目ナンバリング STS-301
選択 2単位

井上 義和

1. 授業の概要(ねらい)

- ・質問紙調査で得られた量的データを分析する際に最も基本となる、2つの変数の関連を調べる3つの方法(クロス集計・平均値の比較・相関分析)について学ぶ。
- ・統計ソフトSPSSの操作方法と出力結果の読み方、および記述の仕方を練習する。

2. 授業の到達目標

- ・SPSSの基本的な操作方法を身につける。
- ・2つの変数の関連を調べる3つの方法を適切に使い分けられる。
- ・質問紙調査のデータを分析して、その結果をもとにレポートを作成できる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・平常点(20%)
- ・小課題(30%)…5回程度
- ・期末レポート(50%)

4. 教科書・参考文献

教科書

(資料を配布する)

5. 準備学修の内容

- ・授業で学んだ方法で実際に自分で分析する宿題(小課題)を5回程度課す。

6. その他履修上の注意事項

- ・ただ座って話を聴くだけの講義ではありません。自分で手を動かし、頭を使って課題に取り組むことが中心となります。データ解析の基本を身につけたい意欲的な学生を歓迎します。
- ・第2回以降の欠席が5回を超えた場合、期末レポートを受理しないので注意すること。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション(※オンライン形式でおこなうので、LMSから授業ファイルを事前入手しておくこと)
- 【第2回】 変数と仮説
- 【第3回】 質問紙、データの配布・変換、単純集計
- 【第4回】 クロス集計の方法、X²乗検定、「統計的に有意」
- 【第5回】 クロス集計の出力結果の読み方、記述の仕方、値の再割り当て
- 【第6回】 平均値の比較の方法、独立サンプルのt検定
- 【第7回】 t検定の出力結果の読み方、記述の仕方、対応サンプルのt検定
- 【第8回】 連続変数のカテゴリ化
- 【第9回】 相関分析の方法
- 【第10回】 相関分析の出力結果の読み方、記述の仕方
- 【第11回】 分析結果の要約、まとめと補足
- 【第12回】 最終課題について、課題用データ配布
- 【第13回】 最終課題に取り組む
- 【第14回】 最終課題に取り組む、提出
- 【第15回】 最終課題の講評、再提出について(※オンライン形式でおこなうので、LMSから授業ファイルを事前入手しておくこと)